

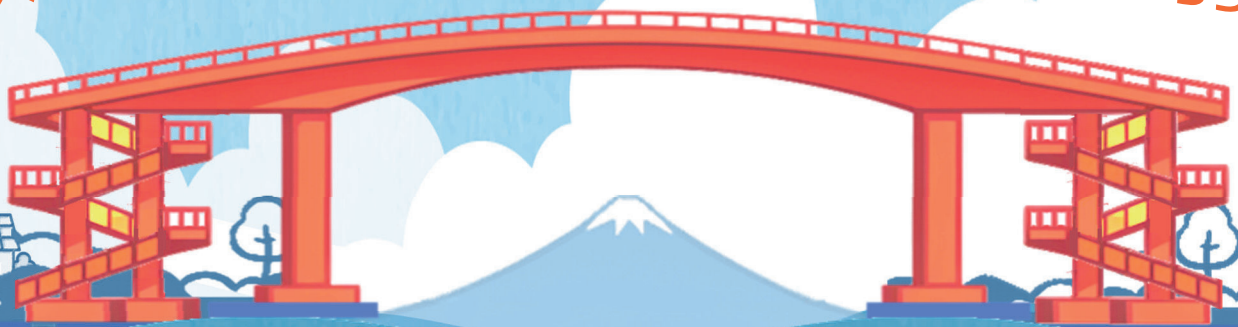
き さら づ し
木更津市
けい かく
こども計画

ばん
- わかりやすいまとめ版 -

れいわ ねんど れいわ ねんど
令和8（2026）年度～令和11（2029）年度



あんしん しぶん そだ ゆめ えが
～すべてのこどもが、安心して自分らしく育ち、夢を描けるまち“きさらづ”～



れいわ ねん がつ
令和8（2026）年3月

き さら づ し
木更津市

木更津市こども計画について

木更津市こども計画ってなに？

木更津市こども計画は、こども・若者であるみなさんが、安心して幸せに暮らせるまちにするために、木更津市が取り組んでいく内容についてまとめた計画です。

国全体でこども施策を進めて「こどもまんなか社会」を目指しているよ。



どうしてこの計画を作ったの？

木更津市に住むすべてのこども・若者、子育てをしている方、子育てをサポートしている人のために作った計画です。

こどもとこどもを支えるおとなのための取組をしっかりと進め、そのことを広く知ってもらうことを目的にしています。

生まれる前のこどもも対象なのね

こどもの年齢によって「乳幼児期」「学童期」「思春期」に区切られてるんだ

若者は39歳ごろまでを対象とした取組もあるよ



いつからいつまでの計画なの？

木更津市こども計画は令和8年度～令和11年度までの、4年間かけて取り組む計画です。

令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度～
木更津市こども計画				次への計画

今回は第1期（はじめて）で、4年後に見直しと次の計画へ更新する予定だよ。



きさらづし けいかく 木更津市こども計画ができるまで

きさらづし けいかく
木更津市こども計画をつくるために、みなさんにたくさんの意見（いけん）をききました。

いけん ひと ほうほう 意見をきいた人たち・方法

- しょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい ほごしゃ たいしょう
小学5年生・中学2年生と保護者を対象にしたアンケート
- こどもやわかもの たいしょう
こどもや若者を対象にしたアンケート
- おやかてい たいしょう
ひとり親家庭を対象にしたアンケート
- がくしゅうしえん きょうしつ かよ ちゅうがくせい
学習支援の教室に通う中学生などへのインタビュー
- こうこうせい だいがくせい さんか
高校生や大学生が参加するワークショップ（話し合いの会）
- きさらづし さんか
木更津市のWEB参加サイト「きさらづみなトーク」での意見募集（いけんぼしゅう）
- しみん
市民のみなさんからの意見（パブリック・コメント） など

たくさんの意見、
ありがとうございました。



みなさんの意見（いけん）や、きさらづし けいかく
木更津市のこどもに関する状況（かんじょう）を参考にしながら、「こどものことや子育てのことに詳しい先生（せんせい）」「子育てを支える仕事（しごと）をしている人（ひと）」「福祉（ふくし）の仕事（しごと）をしている人（ひと）」「保護者（ほごしゃ）の方（かた）」などで構成（こうせい）される『木更津市子ども・子育て会議（きさらづしこどもこそだかいぎ）』で話し合い（はなあい）をしました。



きさらづし けいかく 木更津市こども計画がめざすこと

きほんりねん <基本理念（めざすこと）>

すべてのこどもが、
あんしん じぶん そだ
安心して自分らしく育ち
ゆめ えが
夢を描けるまち “きさらづ”

きほんりねん こ いみ 【基本理念に込めた意味】

きさらづしでは、すべてのこどもが大切にされ、あんしん じぶん そだ 成長できるまちをめざします。そして、きほんりねん（めざすこと）をかなえるために、3つの基本目標を立てて取り組んでいきます。

きほんもくひょう つう わかものしえん 基本目標Ⅰ ライフステージを通じたこども・若者支援

こどもの成長にお応じたサポートを行い、
じぶん せいちょう じえん
自分らしく成長できるように支援します。

きほんもくひょう べつ わかものしえん 基本目標Ⅱ ライフステージ別のこども・若者支援

こどもや若者のひとりひとりが、それぞれの状況に合った支援を
きちんとう かんきょう
きちんと受けられるような環境をつくれます。

きほんもくひょう こそだ とうじしゃ しえん 基本目標Ⅲ 子育て当事者への支援

こそだ ひと よ そ
子育てをする人に寄り添い、
ちいき こそだ たす
地域のみなんで子育てを助けるまちをめざします。

木更津市子ども計画で取り組むこと

3つの基本目標に沿って、木更津市はいろいろなことに取り組んでいきます。
それぞれの取組には、みなさんから集めた意見を整理し、反映しています。

基本目標Ⅰ ライフステージを通じた子ども・若者支援

(1) 子ども・若者の権利を大切にし、広める活動を進めます。

- ・市民みんなで意見を出し合い、みんなで木更津市を作っている環境を整えてほしい
- ・若者の意見を取り入れた住みやすいまちにしたい



(子ども・若者調査より)

(2) 子どもがいろいろな遊びや体験を通し、活躍できる機会をつくります。

- ・木更津ならではの場所や歴史を生かしたイベント等を開催してほしい



(小5・中2調査より)

- ・使われていない建物を活用して、色々な世代で楽しめる場所をつくってほしい



(子ども・若者調査より)

(3) 子ども・若者が、ずっと健康でいられるように支援します。

(4) 生活に困っている家庭を支えます。

(5) 障がいのある子どもやお世話が必要な子どもへの支援をします。

(6) 虐待を防ぎ、家事や家族のお世話をしている子どもを支援します。

(7) 子ども・若者の自殺を防ぎ、犯罪や事故などから守ります。

【こどもの誕生～幼児期】

- (1) 妊娠する前から5歳くらいまで、健康を切れ目なく支援します。
- (2) こどもひとりひとりが健やかに成長できる環境づくりを支援します。

- ・利用しやすいきれいな公園やカフェ併設の施設、水遊び場のある公園がほしい
- ・一時保育が利用しやすい環境に整えてほしい



(こども・若者調査より)

【学童期・思春期】

- (1) こどもが安心していろいろな勉強ができる環境を整えます。

- ・生徒の進路に合わせた学習環境を整える必要がある



(小5・中2調査より)

- ・使われていない建物を活用して、色々な世代で楽しめる場所をつくってほしい

(こども・若者調査より)

- (2) こども・若者が安心して過ごせる場所を増やします。
- (3) こどもが地域で安心して医療サービスが受けられるよう支援します。
- (4) 大人になる前に必要な知識や情報をしっかりと提供します。
- (5) 不安や悩みを持つこどもが、安心して学べる環境を整えます。

基本目標Ⅱ ライフステージ別のこども・若者支援

【青年期】

(1) 若者の働く環境を整え、安定した生活ができるように支援します。

・企業誘致や就業先支援を行ってほしい



・市民がキャリア相談や職業体験に取り組める場がほしい



(2) 結婚を希望する若者や結婚後の生活を支援します。

基本目標Ⅲ 子育て当事者への支援

(1) 子育てや教育で必要となるお金の負担を減らします。

(2) 子育てのことを相談できる場所や支援する制度を増やします。

(3) 仕事と子育ての両立ができるように支援します。

・こどもと十分向き合う時間がない



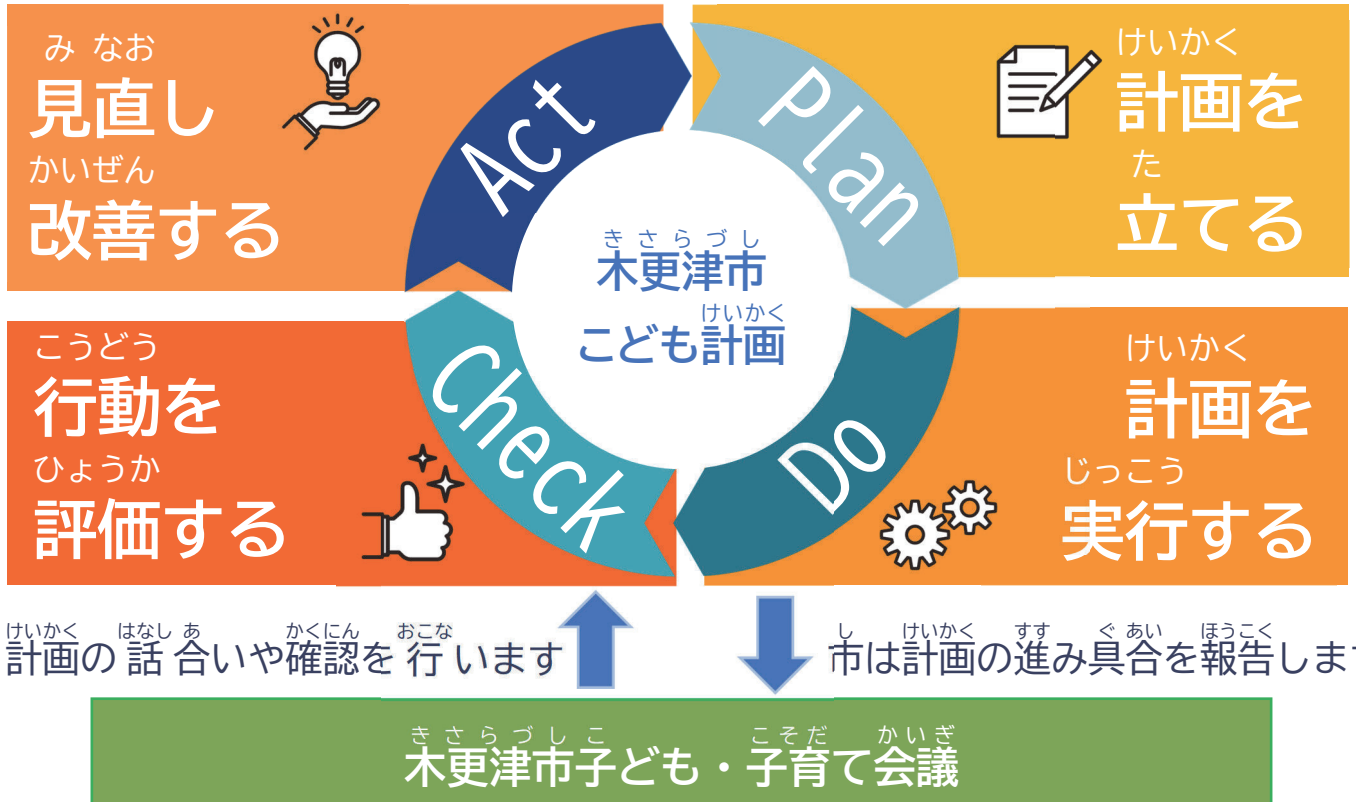
・働く子育て世代に対して手厚いサポートをしてほしい



(4) ひとり親家庭が安定した生活ができるように支援します。

けいかく じっこう し く たいせい 計画を実行する仕組みや体制について

この計画で決めた内容は、「木更津市子ども・子育て会議」で進み具合を確認し、必要があれば見直しを行っていきます。



けいかく とりくみ し もっと計画や取組を知りたいひとへ

木更津市子ども計画 ホームページ

<https://www.city.kisarazu.lg.jp/soshiki/kenkokodomo/kosodateshien/1/12513.html>



木更津市子ども・子育て会議 ホームページ

https://www.city.kisarazu.lg.jp/gyoseijoho/shingikai_kyogikai_kaigi/kyoikuiinkai_kyoiku/2/index.html



木更津市子ども計画 わかりやすいまとめ版

木更津市 子ども未来部 子ども政策課

〒292 - 8501 木更津市朝日三丁目8番1号 木更津市役所朝日庁舎

電話：0438-42-1426 F A X：0438-25-1350